2017年5月31日

(一社) 照明学会

ALC委員会

第10回ALC上海大会フルペーパー準備要項

1. Webページから、以下のひな形（テンプレート）をダウンロードする。

J00\_Paper\_ALC\_China2017\_Familyname.doc

1. ファイル名称に関する注意

J00は、事務局で使用する。

Familynameの位置に、発表者の苗字に続けて名前をアルファベットで記入する。

照明太郎さんの事例を示す。

J00\_Paper\_ALC\_China2017\_SyomeiTaro.doc

1. 執筆にあたって
2. テンプレート1ページ

論文における英文項目の例を示す

abstract (less than 1000 characters)千文字以内 。千文字に固執する必要はありません。

1. テンプレート2ページ STYLES

様式（使用するフォント、配置など）の例を示す。

英文フォントは、ARIALを使う。

大中小項目、本文でフォントサイズを適切に使い分ける。

1. テンプレート3ページ SAMPLE

1)タイトル

テンプレートの2および3ページでは、論文タイトルを全部大文字(ALL CAPITAL)で記載することを指示している。一方で、プログラムや論文集の目次で、論文タイトルは、最初の文字のみ大文字で表示されるのが一般的である。

筆者は、論文提出時に、メールの中に、最初の文字のみ大文字のタイトルを記載することが望ましい。（大文字小文字が混在したタイトルを、大文字のみのタイトルにするのは容易であるが、大文字のみのタイトルを、大文字小文字混在タイトルに変換する場合、下付き上付き添え字などが、筆者の期待通りの表示にならない可能性がある。）

2)氏名

日本人の名前を英語で表記する場合には「名・姓」のように英語圏の配置を採用する形がある。一方で、英語圏でも、電話帳のような一覧表は「姓・名」を使用している。名前の種類は限定されるが、苗字の種類は、星の数ほどあるから「姓・名」で並べることが合理的である。

最近では、個々の文化を尊重するといった観点から、英語で氏名を記述する場合でも日本語的に「姓・名」の順で記す場合が増えつつある。日本語と同様に姓名の順で名前を表記するアジア圏の国、特に中国や韓国の場合、英語で名前を表記する際に母国の表記順を踏襲する場合がある。

* 1. 姓を先に配置する場合、姓の直後にカンマ（,）を置くことで前後逆であることを示す方法がある。これは学術論文の引用スタイルで踏襲されている表記方法である。筆者が複数の時は、半角空ける。最後の人の前にand を入れる。

Syomei, Taro Yamada, Jiro and Tanaka,Saburo

* 1. 姓をすべて大文字で表記する

カンマを打ち、さらに、姓の文字をすべて大文字で表記することで明示する書き方もある。筆者が複数の時は、半角空ける。最後の人の前にand を入れる。

SHOMEI, Taro YAMADA, Jiro and TANAKA,Saburo

* 1. イニシャルを交えた表記

姓名を表記する際に逐次書き綴るのではなく先頭1文字（イニシャル）だけ使用する書き方もある。イニシャルは名前を省略した記号なので、後にピリオド （.） を打って T. Y. のように表記する。姓を先頭に記述する場合にはカンマを優先して SHOMEI, T. のように表記することになる。

現在、ALCでは、氏名の表記法を「名・姓」、「姓・名」どちら採用するかは、明確ではありません。論文内で、統一する。

プログラムでは、申告された順に表記されることがあります。

1. 論文枚数制限ー英語　Ａ4版　2又は4ページ　(図表・写真込) WordとPDF提出

WordとPDFの両方を提出する理由：PCおよびWordのバージョンにより、文字と図表の配列が乱れることがある。論文集の編集にあたり、留意する必要がある。

1. 提出期限：2017年7月12日(水)
2. ポスター制作要項

<http://www.asialightingconference.org/>参照（工事中）

1. 発表者・同行者のWeb登録

<http://www.asialightingconference.org/>参照（工事中）

人数把握のため、参加者の氏名登録をしていただく予定ですが、現状のシステムにはいくつか不備があります。（一社）照明学会から指示があるまで、しばらく登録を控えてください。